

第14回 伊万里梅まつり



梅園内を仲良く散歩

2月26日、木須町の伊万里梅園（藤ノ尾）で伊万里梅まつりがありました。これは、西九州一の広さを誇る梅の産地をPRし、多くの人に梅を身近な食材として感じてもらうと、JA伊万里が毎年開催しているものです。この日は、市内の小中学生による梅の学習発表や梅の種とぼし大会のほか、梅サイダーの早飲み大会などさまざまな催しが行われました。梅の香りが漂う会場には、市内外から多くの人々が訪れ、早春の日ざしを浴びて咲き誇る白や紅色の花を満喫し、一足早い春の訪れを楽しんでいました。



梅の加工品を販売するブースなどが立ち並び、会場は大盛況



梅の種飛ばし大会はデクニツクも必要



友達が飲み終わるのをみんなで応援



力を合わせて餅つきをしました



なかなか難しい梅の重量当てクイズ



梅うどんはおいしいね



伊万里小学校の児童（上）と牧島小学校の児童（下）による梅の学習発表

編集室から

新年度が始まりました。環境が変わる人もあり、何事にも新たな気持ちで取り組む時期でもありません。『広報伊万里』も心機一転、ご覧のとおり全面リニューアルしました。また、毎月15日に発行していた『市役所だより』は、広報伊万里に統合、廃止し、広報紙の発行は毎月1日、月1回となります。さて、市役所だよりは、昭和45年6月15日に発行を開始して以来、約47年もの間、毎月15日に市民の皆さんにお知らせなどを主体とした情報を発信してきました。今後は、情報を広報伊万里に一本化してお届けします。そして、皆さんに親しんで読んでもらえる充実した広報紙となるよう、ご意見などをお寄せいただければ幸いです。これからも、新しくなった広報伊万里をよろしく願います。（市）



人の動き

平成 29 年 3 月 1 日現在

●人口	56,034 人	(+ 31)
男	26,930 人	(+ 19)
女	29,104 人	(+ 12)
●世帯	23,071 世帯	(+ 29)
	()	は前月比

この冊子は、1部当たり約49円で作成しています（人件費など間接経費は含まれていません）。また、企業広告による掲載料は、広報伊万里の作成費の貴重な財源となっています。